



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月4日

上場会社名 イーレックス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9517 URL http://www.erec.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 博  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 花島 克彦 TEL 03 (3243) 1185  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	11,177	44.0	474	△37.0	430	△41.3	303	△40.9
27年3月期第2四半期	7,762	—	753	—	734	—	513	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 275百万円 (△46.4%) 27年3月期第2四半期 513百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	22.25	21.67
27年3月期第2四半期	59.25	—

- (注) 1. 当社は平成26年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成27年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。  
 2. 前第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、上場していないため記載しておりません。  
 3. 平成26年9月3日付にて、普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	22,772	11,019	44.0	734.42
27年3月期	17,984	10,349	55.5	732.18

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 10,010百万円 27年3月期 9,980百万円

- (注) 当社は、平成26年9月3日付にて、普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っております。  
 前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
 2. 平成27年3月期配当の内訳 普通配当金 10円00銭、記念配当金 10円00銭  
 3. 平成28年3月期(予想)配当の内訳 普通配当金 20円00銭  
 平成27年3月期に記念配当金として配当したものを普通配当金に含め、普通配当金20円といたします。  
 詳しくは、平成27年5月15日に公表いたしました「配当方針の変更および平成28年3月期配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,086	41.1	1,510	2.4	1,405	24.1	936	1.5	68.66

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	13,631,000株	27年3月期	13,631,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	0株	27年3月期	0株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	13,631,000株	27年3月期2Q	8,666,000株

(注) 平成26年9月3日付にて、普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

米国をはじめとする先進国を中心に緩やかな回復基調を維持しているものの、中国経済の減速が輸入需要の減少や資源安につながり、アジア新興国、資源輸出国をはじめとする世界経済の先行き不透明感を強めております。

一方、わが国経済は、中国・アジア新興国の景気減速が景気の押し下げ要因となっておりますものの、円安と原油安の定着により、設備投資、雇用に改善が見られ、景気の回復基調が継続しております。

当社グループが属する電力業界におきましては、平成28年4月に予定されている小売の全面自由化に向けて、小売事業者登録申請が開始されました。また、卸電力取引所におきましては、化石燃料価格の下落や太陽光発電による供給量の増加、原子力発電による供給量の増加、夏季降雨量の増加による水力発電による供給量の増加等が背景にあるとみられる取引価格の低迷が見受けられました。

当社グループでは、当社を始めグループ計4社での小売電気事業者登録を行うとともに、家庭・商店等を中心とした低圧需要家向け販売の主軸企業として、イーレックス・スパーク・マーケティング株式会社を米国Spark Energy社との合弁により設立いたしました。また、阪和興業グループの有するLPG販売ネットワークを販売チャネルとするイーレックス・スパーク・エリアマーケティング株式会社を、阪和興業グループ及び当社並びにイーレックス・スパーク・マーケティング株式会社との合弁により設立いたしました。

このように、当社グループでは平成28年4月の小売全面自由化に向けてイーレックス・スパーク・マーケティング株式会社を低圧需要家向けの核として、複数の販売チャネルによる販売体制の構築を進めております。

発電子会社であるイーレックスニューエナジー佐伯株式会社では平成27年8月に建設工事の区切りの一つである立柱式を執り行い、建設工事は順調に進捗しております。また、イーレックスニューエナジー佐伯株式会社佐伯発電所並びに当社グループ発電所への燃料供給を行う佐伯バイオマスセンター株式会社を設立し、平成28年秋の佐伯発電所の商業運転開始に向けた準備を進めております。

これらの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間におきましては、卸電力取引所取引価格の下落等による影響を受けましたが、小売部門が計画以上に推移したことにより売上高は11,177,510千円となり前年同期比で3,415,006千円増加いたしました。卸電力取引所からの昼間仕入数量の増加に伴う仕入費用の増加や契約仕入先からの仕入数量増加等による売上原価の増加及び代理店報酬の増加等により、営業利益は474,789千円となり前年同期比で278,380千円減少いたしました。イーレックスニューエナジー株式会社土佐発電所の一部設備更新による除却費用やイーレックスニューエナジー佐伯株式会社のシンジケートローン契約に係る利息並びに手数料、新規株式の発行に伴う株式交付費償却の発生を主要因とした営業外費用の増加により経常利益は430,934千円となり前年同期比で303,370千円減少いたしました。親会社株主に帰属する四半期純利益は計画を上回りましたが、303,327千円となり前年同期比で210,416千円の減少となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は8,220,829千円となり、前連結会計年度末に比べ1,566,479千円減少いたしました。これは主に有価証券が減少したことによるものであります。固定資産は14,524,591千円となり、前連結会計年度末に比べ6,354,140千円増加いたしました。これは主に建設仮勘定が増加したことによるものであります。繰延資産は27,442千円となり、前連結会計年度末と比べ853千円増加いたしました。これは株式交付費が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、22,772,864千円となり、前連結会計年度末に比べ4,788,515千円増加いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,602,303千円となり、前連結会計年度末に比べ10,367千円増加いたしました。これは主に買掛金が増加したことによるものであります。固定負債は9,150,741千円となり、前連結会計年度末に比べ4,108,093千円増加いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、11,753,044千円となり、前連結会計年度末に比べ4,118,461千円増加いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は11,019,819千円となり、前連結会計年度末に比べ670,053千円増加いたしました。これは主に非支配株主持分が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は44.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ295,614千円減少し、3,971,451千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により使用した資金は、179,038千円（前年同期は846,495千円の収入）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益430,934千円、減価償却費224,630千円等があったものの、未収入金の増加527,323千円、法人税等の支払254,039千円等が生じたことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、4,568,998千円（前年同期は752,648千円の支出）となりました。主な要因は、有価証券の償還による収入2,000,000千円等があったものの、有形固定資産の取得による支出6,369,543千円等が生じたことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は、4,452,423千円（前年同期は408,681千円の収入）となりました。主な要因は、長期借入れによる収入4,311,000千円、非支配株主からの払込みによる収入661,036千円等が生じたことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年5月15日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。なお、平成27年5月15日に公表した業績予想は、同資料の発表日時点において当社グループが入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。

なお、当第2四半期連結会計期間より、佐伯バイオマスセンター株式会社、イーレックス・スパーク・マーケティング株式会社、イーレックス・スパーク・エリアマーケティング株式会社、イーレックス販売3号株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,187,066	4,891,451
売掛金	1,649,506	1,875,694
有価証券	2,000,000	—
原材料及び貯蔵品	189,574	142,865
繰延税金資産	29,182	12,828
未収入金	659,267	1,186,590
その他	72,711	111,398
流動資産合計	9,787,308	8,220,829
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	635,535	632,409
機械装置及び運搬具（純額）	2,701,355	2,579,197
建設仮勘定	3,058,560	9,331,200
その他（純額）	22,292	28,012
有形固定資産合計	6,417,744	12,570,819
無形固定資産		
その他	36,851	63,611
無形固定資産合計	36,851	63,611
投資その他の資産		
投資有価証券	442,806	441,086
長期預金	1,000,000	1,000,000
繰延税金資産	156,500	178,840
敷金及び保証金	75,750	222,956
その他	40,799	47,277
投資その他の資産合計	1,715,856	1,890,160
固定資産合計	8,170,451	14,524,591
繰延資産		
株式交付費	26,588	27,442
繰延資産合計	26,588	27,442
資産合計	17,984,348	22,772,864

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,432,433	1,558,466
1年内返済予定の長期借入金	488,760	488,760
未払法人税等	296,547	196,761
賞与引当金	3,590	—
役員賞与引当金	41,930	—
その他	328,674	358,315
流動負債合計	2,591,935	2,602,303
固定負債		
長期借入金	3,939,880	8,006,500
役員退職慰労引当金	335,500	369,921
資産除去債務	754,666	761,718
その他	12,601	12,601
固定負債合計	5,042,647	9,150,741
負債合計	7,634,583	11,753,044
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,465,720	3,465,720
資本剰余金	2,844,203	2,844,072
利益剰余金	3,670,375	3,701,083
株主資本合計	9,980,298	10,010,875
非支配株主持分	369,466	1,008,943
純資産合計	10,349,765	11,019,819
負債純資産合計	17,984,348	22,772,864

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	7,762,504	11,177,510
売上原価	6,582,153	9,949,571
売上総利益	1,180,351	1,227,939
販売費及び一般管理費	427,180	753,149
営業利益	753,170	474,789
営業外収益		
受取利息	2,756	3,850
受取手数料	5,757	5,342
その他	1,182	2,663
営業外収益合計	9,696	11,857
営業外費用		
支払利息	27,319	36,074
固定資産除却損	—	13,329
その他	1,242	6,309
営業外費用合計	28,562	55,713
経常利益	734,304	430,934
税金等調整前四半期純利益	734,304	430,934
法人税、住民税及び事業税	217,209	161,445
法人税等調整額	3,621	△5,984
法人税等合計	220,831	155,460
四半期純利益	513,473	275,473
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△27,854
親会社株主に帰属する四半期純利益	513,473	303,327



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	513,473	275,473
四半期包括利益	513,473	275,473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	513,473	303,327
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△27,854

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	734,304	430,934
減価償却費	252,321	224,630
有形固定資産除却損	—	13,329
賞与引当金の増減額(△は減少)	△35,740	△3,590
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△46,340	△41,930
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	17,394	34,421
受取利息及び受取配当金	△2,756	△4,355
支払利息	27,319	36,074
売上債権の増減額(△は増加)	188,284	△226,187
たな卸資産の増減額(△は増加)	△50,479	46,708
仕入債務の増減額(△は減少)	31,321	126,032
未収消費税等の増減額(△は増加)	186,447	△3,101
未払消費税等の増減額(△は減少)	41,448	△95,053
未収入金の増減額(△は増加)	78,471	△527,323
未払金の増減額(△は減少)	△50,724	111,355
その他	△115,191	△16,944
小計	1,256,080	104,999
利息及び配当金の受取額	4,576	6,075
利息の支払額	△27,319	△36,074
法人税等の支払額	△386,841	△254,039
営業活動によるキャッシュ・フロー	846,495	△179,038
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	—	2,000,000
有形固定資産の取得による支出	△749,129	△6,369,543
無形固定資産の取得による支出	△2,878	△37,160
敷金及び保証金の差入による支出	△818	△147,330
保険積立金の払戻による収入	8,773	—
その他	△8,596	△14,963
投資活動によるキャッシュ・フロー	△752,648	△4,568,998
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△2,229	△2,613
長期借入れによる収入	—	4,311,000
長期借入金の返済による支出	△244,380	△244,380
配当金の支払額	△74,709	△272,620
株式の発行による収入	730,000	—
非支配株主からの払込みによる収入	—	661,036
財務活動によるキャッシュ・フロー	408,681	4,452,423
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	502,527	△295,614
現金及び現金同等物の期首残高	2,481,187	4,267,066
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,983,715	3,971,451

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。